



創立：昭和58年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：562名
所在地：〒989-3126
仙台市青葉区落合4丁目4番1号
TEL：022-392-5512
FAX：022-392-5513

ホームページアドレス：
<https://hirose-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
hirose-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR仙山線：陸前落合駅下車 徒歩7分
仙台市営バス：「愛子・作並方面行き」広瀬高校前下車 徒歩2分

2 学校の特色

キャッチフレーズ

がんばりを認め、伸ばしていく学校

「生徒理解」「場の支援」「言葉の大切さ」をキーワードとし、生徒一人一人にあった丁寧な指導、多様な教育活動を実施しています。個々のがんばりを認め、やる気を引き出して伸ばしていきます。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は昭和58年4月に開校した全日制課程の高等学校です。広瀬川の清流に近い仙台市西部に位置し、南には蔵王、西方には船形山を望む豊かな自然環境の中にあります。

校地内には、校舎・体育館のほか、400mトラック兼サッカーフィールド、野球場、ソフトボール場、ハンドボール場、トレーニングハウスがあります。また、平成19年2月には開校20周年記念事業の一環として清流館（多目的施設）が完成し、平成25年度には弓道場・武道館・食堂および駐輪場を備えた武道館棟に加え、全天候型のテニスコート（4面）、プールおよび部室棟も新たに整備されました。

JR仙山線陸前落合駅から徒歩7分という交通の便に恵まれた立地環境であり、在籍する生徒の通学範囲は仙台地区を中心にJR沿線を拠点として広範囲に及んでいます。

(2) 教育方針

心身ともに健全で、知・徳・体の調和がとれ、社会に貢献できる、有能な人材を育成する。

(3) 教育課程の特色

【教育課程】

本校は全日制課程普通科の高等学校で、定員は240名、6学級です。卒業後の進路は大学・短大・専門学校、就職と多様であることから、個々の進路希望に対応できるよう幅広い選択科目を設置し、教育課程を編成しています。授業は50分で、月曜、火曜、木曜、金曜は6時間授業、水曜は7時間授業を実施しています。

【学習内容】

1・2年次では基礎学力の定着に重点を置き、生徒が幅広い分野にわたって学習できる

よう必履修科目を中心に設置しています。また、1年次では「数学I」、「英語コミュニケーションI」で、2年次では「数学II」、「英語コミュニケーションII」で習熟度別に授業を実施し、一人一人にあった丁寧な指導を行っています。

3年次には進路希望に応じた多様な選択科目を設置し、進路実現に向けた学習ができるよう配慮しています。理系と文系のコースを設け、大学進学を希望する生徒から、専門学校進学希望者、就職・公務員等を希望する生徒それぞれに対しきめ細かな指導体制を整えています。商業や家庭、総合的な探究の時間では、外部指導者との連携による授業など、多様な教育活動を実施しています。

また、生徒のがんばりを認める機会として、漢字検定や数学検定及び英語検定をはじめ、多くの科目で技能審査の成果に応じた単位を認定しています。また「社会体験」という学校設定教科では、「ボランティア活動」「インターンシップ活動」という科目を設け、所定の手続きを行った上で一定の時間数以上の活動が認められた場合に、学年末に単位を認定しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

【学校行事】

スポーツフェスティバル、広高祭、芸術鑑賞会、大学・企業見学会（1年次）、修学旅行（2年次）等を例年実施しています。

【生徒会活動】

対面式、部活動紹介、生徒総会、学校説明会をはじめ、様々な学校行事で中心的な役割を担っています。

【ボランティア活動】

本校では生徒の自主的活動として多様なボランティア活動が行われています。活動にあたっては、活動計画書の作成、また、事後には報告書を作成し、活動の記録を蓄積しています。これらの活動が参加者の財産となり、保育士などの進路につながるものとなっています。

【部活動】

令和6年度の主な実績は次のとおりです。
《陸上競技部》

・宮城県高校総体陸上競技大会

5名6種目出場

男子400m、男子三段跳、男子円盤投

男子砲丸投、男子やり投、女子400m

・東北高等学校総合体育大会陸上競技大会

男子三段跳

《バドミントン部》

- ・宮城県高等学校新人大会バドミントン競技
個人対抗戦シングルス ベスト32
《卓球部》
- ・県高校新人卓球大会
男子シングルス 1名出場
《弓道部》
- ・宮城県高等学校新人大会弓道競技
個人男子 2名出場

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R6	R5	R4
国公立大学	0	0	1
国公立短大	0	0	0
私立大学	61	66	56
私立短大	16	18	23
専各学校	83	80	84
就職	31	46	26
その他	5	9	9
卒業生計	196	219	199

主な進路先（令和7年3月卒業生）

()内は人数 (1)は省略。

<私立大学> 東北医科薬科大学、東北学院大学(19)、東北工業大学(5)、宮城学院女子大学(2)、仙台白百合女子大学、東北福祉大学(13)、仙台大学、尚絅学院大学(6)、東北文化学園大学(5)、東北生活文化大学、仙台青葉学院大学(4)、石巻専修大学、他

<私立短大> 聖和学園短期大学(6)、仙台青葉学院短期大学(9)、仙台赤門短期大学

<専各学校> 仙台德州看護専門学校(2)、葵会仙台看護専門学校、仙台市医師会看護専門学校、花壇自動車大学校(2)、東北電子専門学校(7)、仙台デザイン＆テクノロジー専門学校(2)、仙台リハビリテーション専門学校、仙台医療秘書福祉&IT専門学校(7)、宮城調理製菓専門(2)、仙台ビューティーアート専門学校(5)、仙台幼稚保育専門学校(4)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(3)、仙台ウェディング＆ブライダル専門学校、仙台総合ペット専門学校(4)、東北動物看護学院(2)他

<就職> トヨタ自動車東日本株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、日本郵便株式会社東北支社、宮城交通株式会社、JR東日本リネン株式会社、お茶の井ヶ田株式会社、株式会社イディアK&Iパートナーズ仙台(2)他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

陸上三段跳 東北大会出場

令和6年6月14日～17日に開催された東北高等学校陸上競技大会に、三段跳の選手として針生大和さんが出場しました。

＜針生大和さんのコメント（抜粋）＞

試合の結果としては残念な結果になってしまいました。自分のベストの動きができていればベスト8に入っていたかもと考えると本当に悔しいです。6年間陸上競技を続けて、やっと掴んだ東北大会をもつとい形で終わりたかったです。しかし、良い点も沢山ありました。助走や踏切の動作がよくできていましたし、何より競技レベルが高い中でも、自分らしい跳躍ができたことです。これを自信にして、宮城県陸上競技選手権では目標にしている14mを飛び、顧問の先生や指導してくれた方々に恩返ししたいと思います。

各種検定について

以下の検定は、単位認定の対象となっており、多くの生徒が資格取得に向けて勉強に励んでいます。これ以外にも学校で受験出来る検定が多くあり、3級に合格して自信をつけてから、さらに上の級に挑戦する生徒の姿も多く見られます。

◆R6合格者数一覧

検定名称	該当級	合格者数	単位数
実用英語技能検定	3	6	
	準2	1	
	2	2	2
日本漢字能力検定	3	10	
	準2	1	1
実用数学技能検定 (※)	3	3	
	準2	1	1
ビジネス文書実務検定 (※)	3	2	
	2	4	

※「実用数学技能検定」は2次まで合格することで、単位の取得が認められます。「ビジネス文書実務検定」は、文書・速度の両部門に合格することで、単位の取得が認められます。

ボランティア活動

今年度も、各授業や部活動で活発にボランティア活動が行われました。令和6年度の活動を抜粋して掲載します。

《奉仕活動部》

栗生児童館・広瀬マイスクール児童館への週2回の訪問による子供達との活動

《バドミントン部（男・女）》

令和6年度 落合市民センター主催

「決めろスマッシュ！おしえてバドミントン」

小学生を対象にした活動で講師として参加

《野球部》

雪道おたすけ隊 陸前落合駅～宮城広瀬高校間に除雪作業

(2) 学校制服紹介

2016年4月に生徒や教職員の意見を取り入れ、制服のリニューアルを行いました。着用のしやすさや素材等も見直し、生徒の間でも好評です。

落ち着いた色調の紺のブレザー、チェックのスカート・スラックスが特徴です。女子用スラックスも導入しています。



(3) 写真で見る学校生活

令和6年度広高祭 テーマ「新しい広瀬のリーダーズ」

令和6年8月30日（金）、31日（土）の2日間にわたり、文化祭が開催されました。一昨年から、有志団体の発表や模擬店を含む一般公開が復活し、今年度もさらなる盛り上がりを見せていました。有志団体発表ではダンスやバンドなどが行われ、会場が熱気に包まれました。恒例の花火打ち上げも大好評でした。



広高祭（文化祭実行委員）



広高祭（美術部展示発表）

「広高タイム」

本校では、SHR前後の時間を広高タイムと呼んでいます。朝の広高タイムは10分間という短い時間ですが、落ち着いた学習環境を整えるために読書や勉強など様々な活動に取り組んでいます。

考査前は、各教科で放課後広高タイムが実施され、生徒は自由に参加することができます。分からぬ問題について質問したい人や、もう一度試験範囲の内容を復習したい人など、多くの生徒が放課後広高タイムを活用しています。

令和6年度スポーツフェス

かっぱえびせん テーマ「勝破笑戦！！」

本校のスポーツフェスティバルは2日間行われます。1日目は球技、2日目は陸上種目となっており、今年度も各競技で白熱した試合が繰り広げられました。



スポーツフェスティバル

「楽天観戦」

令和6年5月15日（水）、楽天生命パーク宮城にて、ソフトバンク戦を全校生徒で観戦しました。プロの力強いプレーを間近で観ることができました。



楽天観戦

4 在校生からのメッセージ

「高校生活」

3年 黒須 睦姫さん（袋原中出身）

私は宮城広瀬高校に入学してから、主に部活動に力を入れて学校生活を送っています。吹奏楽部と生徒会執行部の両立に苦労することも多いですが、高校生活の中でしか得られない経験を大切にしています。最初は新しい生活によく悩んでいましたが、時間が経つごとに楽しいと思えることが増えてきました。不安を抱える方もいらっしゃると思いますが、心強い先生方や、私たち在校生がサポートしていきます。

限られた高校生活を忘れられない思い出にするためには、1人ひとりの努力が必要です。私たちでより良い宮城広瀬高校を作り上げていくため、共に頑張りましょう。

「繋がりの恩恵」

2年 保科 みなみさん（五城中出身）

宮城広瀬高校に入学して早一年、私は生徒会副会長として務めています。部活動と生徒会、どちらとも力を入れて学校生活を過ごすというのは大変ですが、先輩方や先生方の助けを得て、とても充実した日々を送っています。自分の力だけではどうにもならない時、周りの人に頼ってもいいと気づくことができました。クラスの人との関わりの中で、日々の何気ない会話だったり、授業中の話し合いだったり、仲間との繋がりがいかに自分を助けるか理解することができました。これから高校生活でも、人との繋がりを大切に、頑張っていきます。